

「第 33 回サマーバイアスロン日本選手権大会」

今年度の運営・管理に関する考え方

関係各位

前略 平素より日本バイアスロン連盟の事業や普及活動等にひとかたならぬご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、緊急事態宣言が 21 都道府県に発令され、コロナ禍はいまだ終息を見通すことができない状況にありますが、「第 33 回サマーバイアスロン日本選手権大会」を開催することにいたしました。今年度の大会は、3 競技の総合成績で W 杯派遣選手が選ばれ、北京五輪日本代表選手選考の第 1 次予選ともなる大会です。

連盟と実行委員会は、アスリートファーストを原則に大会を開催し、しかも無事に終了することを最大の使命といたしたく考えています。

本来なら多くの皆様にお声掛けをし、できるだけ多くの方にご参加いただきたいのですが、監督官庁の指導もあり、リスク軽減のために運営・管理スタッフも絞り込み、最小限にいたしました。コロナ禍の状況によっては、さらに無観客の選択もやむをえないと考えています。

日頃多大なるご協力、ご支援をいただいている皆様の中にはお腹立ちの方もいらっしゃるかもしれませんが、緊急事態をご理解いただきたく存じあげます。今後ともよろしく申し上げます。

草々

2021 年 9 月 6 日

一般社団法人日本バイアスロン連盟
第 33 回サマーバイアスロン実行委員会

会 長 出口弘之
実行委員長 高尾広通